

外国人旅行者の誘客や滞在満足度向上を図る 「大山地域通訳案内士」の登録証授与式を行います

市では、国際観光地を目指す取組の一つとして、昨年度に引き続き、地域通訳案内士の育成研修を実施しており、この度、「大山地域通訳案内士」の新たな登録者が決定しましたので、登録証授与式を開催します。

当日は、令和5年11月から令和6年2月の期間で行われた育成研修を受講し、口述試験に合格した19人の修了者の中から、地域通訳案内士への登録を希望される方に対し、市長が登録証を授与します。

登録者には、「大山地域通訳案内士」として活躍いただき、市の歴史や文化等の魅力を外国人観光客に伝えてもらうことで、滞在満足度向上や、更なる誘客を目指します。

なお、本事業は、神奈川県「観光の核づくり推進補助金」を活用して行っているものです。

1. 日 時

令和6年3月29日(金) 午後4時～(約40分)

2. 場 所

市役所3階 全員協議会室(田中348)

3. 内 容

市長挨拶、事業の紹介、登録証の授与、記念撮影、質疑応答等

4. 取材について

取材・撮影を希望される場合は、事前に以下の問い合わせ先までご連絡ください。

※写真撮影NGの方が居るため、担当課より詳細をお伝えします。

5. 備 考

- ・県内初となる令和4年度は、15名の大山地域通訳案内士が登録。
- ・登録後、市では令和5年度に大山地域通訳案内士活用事業の一環として、任意団体である「大山地域通訳案内士の会」の設立を支援。当会は、大山地域通訳案内士の存在の周知、大山地域通訳案内士間の連携体制の強化、案内業務の受注体制の構築等を目的とする。
- ・当会ではこれまで、ブログ「OYAMA GUIDE BLOG」を開設し、英語による外国人観光客向けの観光情報の発信や、モニターツアーの実施によるガイド能力の磨き上げ等を実施してきた。
- ・今後、市は当会の活動を支援するとともに、大山地域通訳案内士を活用したインバウンド施策も展開していく。



OYAMA GUIDE BLOG